

## 『第2回春節を祝う会』2013.2/28



## 『春の市民交流訪中団』北京・上海 2013.3/16~20



## 思い出の活動



## 入会のご案内

豊島区日中友好協会は、未来永遠にわたる日中友好関係をきずいていくために、結成された団体です。多くの人々によって支えられており、それぞれの会員がそれぞれの立場で、隣国である中国の歴史・文化・風俗に興味を寄せ、日中交流の道を作り出しています。

日中友好を願う方、中国との交流や、ボランティア活動に興味をお持ちの方の入会を心よりお待ちしております。

## 【入会方法】

入会を希望される方は、下記本部までご連絡下さい。

本 部 〒171-0014 豊島区池袋4-8-2

TEL・FAX. 03-3984-6500

## ○会員の種別・会費等

会員種別／入会金／年会費／備考

1. 一般会員／2,000円／10,000円／年会費に機関紙代が含まれます(月3回発行)
2. 学生会員／2,000円／4,000円／年会費に機関紙代が含まれます(月3回発行)
3. 法人会員／2,000円／20,000円／年会費に機関紙代が含まれます(月3回発行)

2013(平成25年)5月14日発行

## 豊島区日中友好協会 会報

●発行所 〒171-0014 豊島区池袋 4-8-2  
●本 部 ☎03-3984-6500

## ご挨拶



豊島区日中友好協会  
会長 尾崎隆信

ふくろ祭りの『国際交流の神輿を担ぐ会』では当協会会員が歴代会長を務め、協力参加しております。いまでは宵神輿の中でも一番の注目を集めております。

『親善訪中団の派遣』はこれまでに14次派遣してまいりました。特に力を注ぎましたのは平成7年3月に実施しました「日本と中国の子供たちによる〈絵と字〉の展覧会」北京展です。500点の作品を1ヵ月間にわたり展示し、協会から68名(内児童・生徒20名)の訪中団を派遣しました。

同年11月には豊島区立生活産業プラザ展示室にて20日間にわたり「北京→東京展」を開催し、延べ1,000名が来場されました。北京からは教師・生徒5名が豊島区を訪れ子供たちとの交流をはかりました。箱根での一泊旅行も懐かしい思い出です。

これまで協会は日中友好交流に努めてまいりましたが、残念なのは昨今の尖閣諸島における領土をめぐる対立です。

昨年は国交正常化40周年を記念する様々な民間交流を含む行事が中止となり、厳しい状況は変わらず現在に至っております。

しかしながら当協会は「交流なくして友好なし!」の信念の基、いかなる状況下にあっても両国市民との交流を第一とし、協会規約2条【目的】《この会は日本中国の相互理解を深め、もって日本とアジア及び世界の平和と繁栄に貢献することを目的とする》の定めにより、これからも活動してゆく所存であります。

今後の更なる事業の実現、継続の爲にも、豊島区民の皆様、豊島区行政当局、日中友好促進豊島区議会議員連盟、東京都日中友好協会並びに各関係団体の温かいご支援とご指導、ご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

## 設立25周年に際してあらたに決意

第25回定期総会に於いて会長に就任することとなりました。

想えば昭和63年2月21日豊島区民センターにて初代会長、故真島泰峨氏の元、180名の出席を得て設立総会が催されてから今年で25周年という節目の年を迎えました。

これまでに幾多の事業を精力的に取り組んでまいりました。顧みますと、『日中リクリエーション交流(日帰りバスハイク)』は16回実施し、昨年は102名の参加者と共に東京スカイツリー・浅草めぐりをいたしました。

『春節を祝う会』は設立時より毎年実施しており、特に女性部の手料理は毎回楽しみにしている方も多くいらっしゃいます。

機関紙『豊島区日中友好協会 会報』は今回で20号を数え、以前より読み易くなったと好評を博しております。

『中国語教室』は第7期生を以って閉校しましたが200名を超える卒業生を輩出し、会話による交流はいまだに続いております。

『女性委員会』は女性会員の独自性を生かし、各事業をサポートしております。

### 日中リクリエーション交流

#### 東京新名所めぐり 豊島区日中のバスの旅

豊島区日中友好協会のバス旅行も第16回を迎え、日中国交正常化40周年「東京スカイツリー・浅草とお台場バイキングランチ・バスの旅」を計画しました。当日、親子連れの飛び入りもあり総勢102名(日本45+中国57)、募集定員を大幅に上回りお断りするのが大変でした。

10月8日体育の日の空は晴れ上がり、9時池袋を一路お台場に向かって出発。4/19オープンのダイバーシティ東京や都内初のアウトレットでの買物、ガンダムの前では子供たちが撮影会。昼食は「有明ワシントンホテル」でバイキング。お腹が一杯になったところで、2月に開通した「東京ゲートブリッジ」をわたって浅草に。

最後は近くにそびえる東京スカイツリーに。記念撮影の後いっしょに展望デッキへ直行。ちょうど夕暮れにさしかかり、周りからは歓声が！ 天望回廊からは宝石をちりばめたようなパノラマの夜景が…思わず息を呑みました。ガラス床はスリル満点！

領土問題などで多くの交流イベントが中止される中、彼らの笑顔から交流を続けることの大切さを新たにしました。(中島菊)



### 春節を祝う会

#### 今年は中華料理店で開催

春まだ浅き節分の2月3日(日)当日は豊島区の区政80周年記念行事とも重なり、会場を池袋の中華料理店に移し「春節を祝う会」を開催しました。

例年だと女性部が腕を振るう手作りの餃子を始める料理の品々がテーブル狭しと並ぶ「餃子パーティ」ですが、今回は豊島区日中創立25周年という事もあって、長年にわたって料理を作り続けてきた女性部の面々にも、ゆっくりと座ってパーティの食事を楽しんでもらおうと料理店での開催となりました。

秋元区日中会長、里中区日中議連会長の挨拶、ご来賓の水島副区長、宇都宮都日中会長にお祝辞を頂戴いたしました。引き続き都議会議員、区議会議員の紹介の後、堀口区日中顧問の「乾杯」の発声で開会しました。

今回は全員が着席という事で落ち着いた雰囲気でご会食が進み、参加者たちの笑顔や談話が幾つものテーブルで弾んでいました。

恒例のお楽しみ福引抽選会では区日中会長賞、副会長賞、区日中議連会長賞の各景品が抽選されました。最後に植竹区日中副会長の謝辞と来年の「春節を祝う会」の再会を期して、今年のパーティも無事お開きとなりました。(天沼友一)



### 民間交流

#### 女性委員会

豊島区日中恒例の“春節を祝う会”が今年も中華料理店にて行われました。例年ならば、私たち女性委員はギョウザをはじめ各種料理の用意で大忙しのところですが、賄いから解放されて、最初から皆様と一緒に席に着き、おいしい料理を味わいながら、交流を楽しむことができました。

また、今年2月“日中女性新春の集い”が新橋亭で行われた際には豊島区日中から4名の女性委員が参加をし、他区日中の方々と大いに交流を深めてまいりました。

中国大使館参事官でもある汪婉中国大使夫人がご挨拶のなかで、渋谷区と北京の中学生が相互にホームステイをする中で語られた話  
<中国の人は付き合うと普通の人だ>  
<日本はとてもいい国だ>  
私はとても印象に残っています。

昨年の9月におきた尖閣問題で日中関係は冷え込んでいます…が今こそ民間の交流は女性の力も重要と自信をもって取り組んでいきたいと思えます。

(海老澤ひさえ)



### 都日中での活動

#### 『国際交流みこし』に参加 2012.9/23



#### 『郭沫若記念館』訪問 2012.11/22



#### 『第15回日中友好囲碁大会』2012.12/3



#### 『高尾山クリーンハイキング』2012.12/3

